

『作業療法』新投稿規定(2025年4月15日以降の新規投稿より適用)

0. 『作業療法』について

『作業療法』は、作業療法の学術的発展を目的として、一般社団法人日本作業療法士協会が発行する和文のオープンアクセスジャーナルです。オンラインおよび冊子体で年6回発行されています。オンラインの記事は、出版と同時に誰もが閲覧できます。

1. 投稿内容について

作業療法の学術的発展に寄与する論文として、「総説」、「原著論文」、「実践報告」、「短報」(以下、論文)の投稿を随時受け付けます。ただし、他誌に発表された論文、または投稿中の論文はお断りします。また事前に、日本作業療法士協会ホームページの「査読に関するチェックリスト」と投稿内容を確認してください。

2. 倫理的事項について

著者は研究倫理教育を受けている必要があります。また、著作権や研究対象者の人権尊重に努めてください(文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」を参照)。論文に関連する企業や営利団体等との利益相反(COI)の有無について(ある場合は、その内容も)記載してください(厚生労働省の「研究に関する指針について」を参照)。また、助成金(資金援助)を受けた場合は、それが特定できる番号を登録してください。

3. 著者について

筆頭著者は本会の会員で当該年度(投稿時から掲載時)の会費を納めている方に限ります。ただし、他職種の方が投稿を希望される場合は、【主要な研究結果とその重要性および作業療法の学術的発展に寄与する理由】を記した「他職種筆頭著者申請書」を提出して受付可否の判断を仰いでください。共著者は本会会員でなくとも構いませんが、作業療法士の場合は本会会員であること、当該年度(投稿時から掲載時)の会費を納めていることを条件とします。なお、著者の数は原則として5名までとし、それを超える場合は理由を記した「著者数超過申請書」を提出して例外的採否の判断を仰いでください。申請については、下記の7-3)を参照してください。

4. 責任著者について

責任著者が投稿してください。筆頭著者と責任著者が異なる場合は、入力する著者名の順番を、筆頭著者、責任著者にしてください。なお、責任著者は、掲載後に論文の責任者として問い合わせを受ける著者となります。

5. 論文の種別と規定枚数について

1) 総説:国内外の作業療法および関連する医療・保健・福祉の動向、政策、潮流など時宜に適ったテーマに関する総括的解説。作業療法および作業療法関連科学の特定のテーマについて、過去の研究を概観し、将来的展望を視野において組織的な総括。論文の長さは、本文と文献のみ(図・表なし)の場合、A4 サイズ(1 枚は 40 字 × 40 行 1,600 字)10 枚(16,000 字には改行等による空白も含む)とします。図・表は 10 点以内とし、図・表がある時は大きさにより、本文と文献の文字数を減らしてください(最大サイズの図 1 枚(2,000 字分)と表 1 枚(2,000 字分)がある時、本文と文献は 7.5 枚(12,000 字)となる)。図・表の基準は執筆要領 11 を参照してください。
総説(レビュー)の種類例:システムティックレビューでは、多くの関連研究を偏りなく分析的にレビューするために、系統的で明確な方法を用いて焦点化された疑問を明らかにする。スコーピングレビューでは、幅広い文献を要約して知識体系をマッピングし、既存のエビデンスにおけるギャップや不足を特定する。

2) 原著論文:実験、調査、臨床経験、理論研究などから得られた独創的で斬新な知見を含む結果の考察および記述。論文の長さ、図・表は 1)に準じます(図・表がある時は大きさにより、本文と文献の文字数を減らしてください)。

3) 実践報告:特色ある作業療法実践(事例報告を含む)に焦点を当てた報告。治療手段としての活動、道具(自助具、遊具、生活用具)、情報、アイデアの紹介。論文の長さは、本文と文献のみ(図・表なし)の場合、A4 サイズ(1 枚は 40 字 × 40 行 1,600 字)8 枚(12,800 字には改行等による空白も含む)とします。図・表は 1)に準じます(図・表がある時は大きさにより、本文と文献の文字数を減らしてください)。

4) 短報:独創性のある所見、見解の速やかな発表を期待するパイロット的研究報告。後に詳しい「原著論文」として書くことが期待されます。論文の長さは、本文と文献のみ(図・表なし)の場合、A4 サイズ(40 字 × 40 行)3 枚(4,800 字)とし、図・表は 2 点以内としてください(図・表がある時は大きさにより、本文と文献の文字数を減らしてください)。

6. 執筆について 「執筆要領」に従ってください。

7. 投稿について

論文投稿システム(Editorial Manager)から投稿してください。

<https://www2.cloud.editorialmanager.com/jjotr/default2.aspx>

- 1) 投稿の準備: Editorial Manager でユーザー登録をしてください。
- 2) 投稿の方法: 以下のファイルを Editorial Manager へアップロード、または事項を登録します。①本文と文献、②図・表、③カバーレター、④作業療法士の著者全員の会員証データ、⑤筆頭著者の研究倫理教育修了証、⑥「出版権の設定に係る同意書」、論文種別、標題(日本語・英語)、著者情報(所属機関名、全員のメールアドレスなど)、分野、キーワード(日本語・英語)、抄録(要旨、日本語・英語)は登録が必要です(コピー&ペーストは可能)。詳細は執筆要領 3 を参照してください。
- 3) 投稿についての各種承諾・申請事項: Editorial Manager 内で同意していただきます。共著者に関しては、責任著者が投稿時に登録を行い、全ての共著者自身に「共著者確認」をしていただきます(各共著者に確認メールを通知します)。また、申請が必要な場合は、日本作業療法士協会ホームページの学術誌編集委員会ページより、「他職種筆頭著者申請書」「著者数超過申請書」「掲載に係る申請書」をダウンロードし、必要事項を記入後、Editorial Manager へアップロードしてください。

8. 再投稿について

修正後再査読の論文は **3ヵ月(90日)** 以内に Editorial Manager より再投稿してください。

9. 採否について

論文の採否は学術誌編集委員会において決定します。場合により、加筆、修正をお願いすることがあります。また編集委員会の責任において、多少の字句の訂正があります。

10. プレプリント(査読前論文)

本誌では、研究の普及を促進するために、投稿前または投稿と並行して、国立研究開発法人科学技術振興機構が運営するプレプリントサーバーJxiv(ジェイカイブ)など、

コミュニティに認知されたプレプリントサーバーへ著者が原稿を投稿することを認めています。この方針は、著者が作成した初稿にのみ適用されます。査読を経て一部でも改訂された原稿、著者最終稿（査読および改訂をへて出版が確定した原稿）、すでに公開済みの論文は、プレプリントサーバーに掲載してはいけません。また、論文が出版されたらすみやかに、プレプリントに出版社版へのリンクを含めてください（ランディングページ等に記載することでも可）。

11. データおよび資料の入手可能性

著者は論文に係る自分のデータや資料を補足資料（電子付録）として公開することができます。公開するデータセットは、査読の過程で編集委員と査読者が完全に利用できるようにしなければならず、論文の出版と同時に電子付録として公開されます。著者は、論文が本誌から出版された日から少なくとも3年間はデータを保存してください。また、本誌では、著者以外の個人あるいは団体などが、著者に対してデータ共有を求めた場合に、その要求に応じることを奨励しています。

12. セルフアーカイビング（グリーン OA）方針

著者は、日本作業療法士協会に許諾を得ることなく、セルフアーカイビング（グリーンオープンアクセス）として自身の論文の出版社版（J-STAGE に公開された PDF ファイル）を大学など公的機関の機関リポジトリに登録することができます。本誌では、出版（J-STAGE への公開）と同時に論文を機関リポジトリに登録することを許容しています。

13. 著作権、オープンアクセスと料金について

本誌は、完全オープンアクセスであり、クリエイティブ・コモンズ（CC）ライセンスを使用しています。このライセンスは、利用者が本誌から出版された論文を無償かつ著作権者または出版者や著者の承諾を得ることなく使用、再利用を許可するものです。CC ライセンスの詳細は以下の通りです。

1) 著作権とライセンシング

著者（全著者が含まれます）は自身の論文の著作権を保持しますが、以下に詳述するクリエイティブ・コモンズ CC BY-SA 4.0 ライセンスの下で、一般社団法人日本作業療法士協会に対し本誌内での作品の複製を許可するために、「出版権の設定に係る同意書」に署名する必要があります。

2) CC BY-SA 4.0

本誌が2025年4月15日以降に受け付けた新規投稿はオープンアクセスです。著者はクリエイティブ・コモンズ・ライセンス CC BY-SA 4.0 (Attribution-ShareAlike 4.0 International) を自動的に選択することとします。このライセンスは、適切なクレジット(筆頭著者名など)を表示し、派生作品を元論文と同じライセンスで流通させる限りにおいて、営利/非営利を問わず論文の共有、翻案等の利用を許可するものです。助成機関によっては、助成を受けた論文を特定のクリエイティブ・コモンズ・ライセンスの下で公開することを要求していることがあります。関連する助成機関への確認は、投稿する前に著者自身が各自の責任で行ってください。

3) 論文掲載料(APC)ほか著者の負担

本誌に投稿するにあたり、筆頭著者は日本作業療法士協会の会員(作業療法士)であり当該年度(投稿時から掲載時)の会費を納めている必要があります。筆頭著者以外の共著者は他職種(非会員)であってもよいですが、作業療法士である場合には本会会員であり当該年度(投稿時から掲載時)の会費を納めていることが必要となります。本誌では、以下のAPCの支払いが発生します。採択された原稿の著者には、必要に応じて出版前にAPCの請求書が発行されます。

- ① 筆頭著者が作業療法士であり会員の場合:(論文種別によらず)無料
- ② 筆頭著者が他職種(非会員)の場合:(論文種別によらず)30,000円
(「他職種筆頭著者申請書」を提出し受付可否の判断を仰いでください)
- ③ 依頼原稿:無料

なお、投稿料は発生しませんが、「10.掲載について」に記載するように、超過ページ分、カラー印刷ページ分の経費が著者負担となるほか、特急掲載を希望する場合は料金が発生します。

14. 掲載について

論文の掲載は掲載可(受理)の日付順とします。ただし、特急掲載を希望する場合は、1ページ 15,840 円 × 論文全ページ分の著者負担により、掲載可(受理)から掲載までの期間が最短になります。また、規定文字数を超過した論文は、査読審査で認められると掲載となります。掲載時の超過ページ数分の経費(1ページ 15,840 円)は著者負担となります。

本誌の規定掲載ページ数(英語要旨を含む):総説・原著論文;10 ページ、実践報告;8 ページ、短報;5 ページ

15. 校正について

著者校正は原則として 1 回とします。校正は赤字で行い、指定の期限内に返送してください。